

# 白石市 教育課程特例校（英語特区）による 特別の教育課程の編成の方針等について

本市は文部科学省から英語教育に関する「教育課程特例校」（通称：英語特区）の指定を受けました。令和3年度から本市独自の教育課程を新たに編成することにより、これまで取り組んできた外国語・国際理解教育をより力強く推進してまいります。

「英語特区」とは

文部科学省は、学校の特色を生かして特別の教育課程を編成し、教育を実施することができる学校（「教育課程特例校」という）を指定することができます。指定を受けた学校や地域を「特区」と呼びます。

## 白石市の特別の教育課程を編成する学校一覧

白石第一小学校 白石第二小学校 越河小学校 大平小学校 大鷹沢小学校  
白川小学校 福岡小学校 深谷小学校 小原小学校  
白石中学校 福岡中学校 小原中学校 東中学校

## 特別の教育課程の開始年度

令和3年4月より

## 特別の教育課程を編成して教育を行う必要性

現在、これまでにない速さでグローバル化が進んでいます。社会や経済の面だけでなく、教育や芸術文化などあらゆる分野で、自国だけでなく、世界中の国や地域の人々と協力し合っていくことが大切です。特に、これからの時代を担う若者には世界の誰とでもコミュニケーションを図る能力が求められます。その際、国際共通語である英語は重要であり、英語力の向上は必要不可欠であると考えます。また、これからのグローバル社会を切り拓き、生きていく児童生徒は、互いの文化を尊び共生していく国際的な視野を持つことも大切です。そのためには、様々な国や地域の文化を学ぶだけでなく、自国及び本市の文化について学ぶことも重要な視点であると考えます。このことは生きる力を育むことであり、本市並びに我が国、さらには全世界の平和と発展に資するものです。



本市においても、英語教育の重要性については認識しており、令和2年度より、ALT（外国語指導助手）を充実させ、さらに小学校全てに英語専科教員を配置し、できる限り多くの場面で、できるだけ多くの時間、子供たちが英語に触れる活動を進めてきました。義務教育終了時に、本市の子供たちが英語によるコミュニケーション能力を身に付け、自分の思いや考えを英語で伝えることができ、国際社会の一員として活躍できる力を付けさせることを目指しております。

そこで本市は、教育課程特例の認定を受けることにより、市内市立幼稚園、小・中学校で英語教育の一層の充実を図り、継続的・系統的な実践により、国際社会で発展する町「白石」の町づくりの担い手として、幼少期からグローバル化に対応した人材を育成すること。さらに、保護者や市民の英語への関心が一層高まり、本市の国際交流活動や地域活性化の更なる活発化を図っていきたいと考えます。

## 特別の教育課程の概要

(1) 新たに取り組む教科等の名称 「しろいしイングリッシュ」

(2) 対 象

- ①小学校1年生及び2年生
- ②中学校1年生及び2年生

(3) 内 容

①小学校1年生、2年生

年間12時間の「しろいしイングリッシュ」を新設。ALTとの交流を通して英語の発音やリズムに慣れ親しみ、外国の方々と積極的にコミュニケーションを図る態度を育成します。

②中学校1年生、2年生

年間17時間の「しろいしイングリッシュ」を新設。話す・聞く・書く活動を統合し、ふるさと白石について紹介したり、案内したり、英語を用いて自分の考えや思いを発信する力を身に付けさせ、世界の人々と英語を介して交流できる力を育成します。

(4) 目 標

本市の英語教育を通じて、全ての児童生徒が世界の国々の文化を学び、自分たちの生まれ育ったふるさと白石について、英語で紹介したり、白石のまちを案内したりすることができる力を育成し、「シビックプライド ～まちへの誇りと愛着～」を育みます。

## 特別の教育課程を編成する際の各教科等の授業時数

【小学校】

小学校1，2年生は、「生活科」を12時間削減し、「しろいしイングリッシュ」の指導に充てる。

区 分	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	
各教科の 授業時数	国 語	306	315	245	245	175	175
	社 会			70	90	100	105
	算 数	136	175	175	175	175	175
	理 科			90	105	105	105
	生 活	90(-12)	93(-12)				
	音 楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家 庭					60	55
	体 育	102	105	105	105	90	90
	外国語					70	70
特別の教科である道徳の授業時数	34	35	35	35	35	35	
外国語活動の授業時数			35	35			
総合的な学習の時間の授業時数			70	70	70	70	
特別活動の授業時数	34	35	35	35	35	35	
「しろいしイングリッシュ」の授業時数	12(+12)	12(+12)					
総授業時数	850	910	980	1015	1015	1015	

【中学校】

中学校1，2年生は、「総合的な学習の時間」を17時間削減し、「しろいしイングリッシュ」の指導に充てる。

区分		第1学年	第2学年	第3学年
各教科の 授業時数	国語	140	140	105
	社会	105	105	140
	数学	140	105	105
	理科	105	140	140
	音楽	45	35	35
	美術	45	35	35
	保健体育	105	105	105
	技術・家庭	70	70	35
	外国語	140	140	140
特別の教科である道徳の授業時数		35	35	35
総合的な学習の時間の授業時数		33(-17)	53(-17)	70
特別活動の授業時数		35	35	35
「しろいしイングリッシュ」の事業時数		17(+17)	17(+17)	
総授業時数		1015	1015	1015

【市立幼稚園】

A L Tを活用して、年間20時間程度英語活動を実施します。異文化への慣れ親しみに加えて、A L Tや教員、友達とのやりとりなど、英語を通じたコミュニケーションの楽しさを味わう活動を、年間を通じた計画に基づいて実施します。活動を通して、世界の人々と仲良く生活する態度を育成します。

特別の教育課程編成の実施に向けた推進体制

【白石市の英語教育推進体制】

